



# たまねぎ



発行日：令和7年11月10日

## 1. 卸売価格の動向

○204 円/kg（11月6日）

➢ 平年比：163%

○11月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○375 円/kg

（10月10日全国平均）

➢ 前月比：113%、平年比：154%

➢ 東京：297 円（3玉）

➢ 大阪：100 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20（前月8/20）

➢ 大阪：6/10（前月5/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○408g/人（9月全国平均）

➢ 前月比：108%

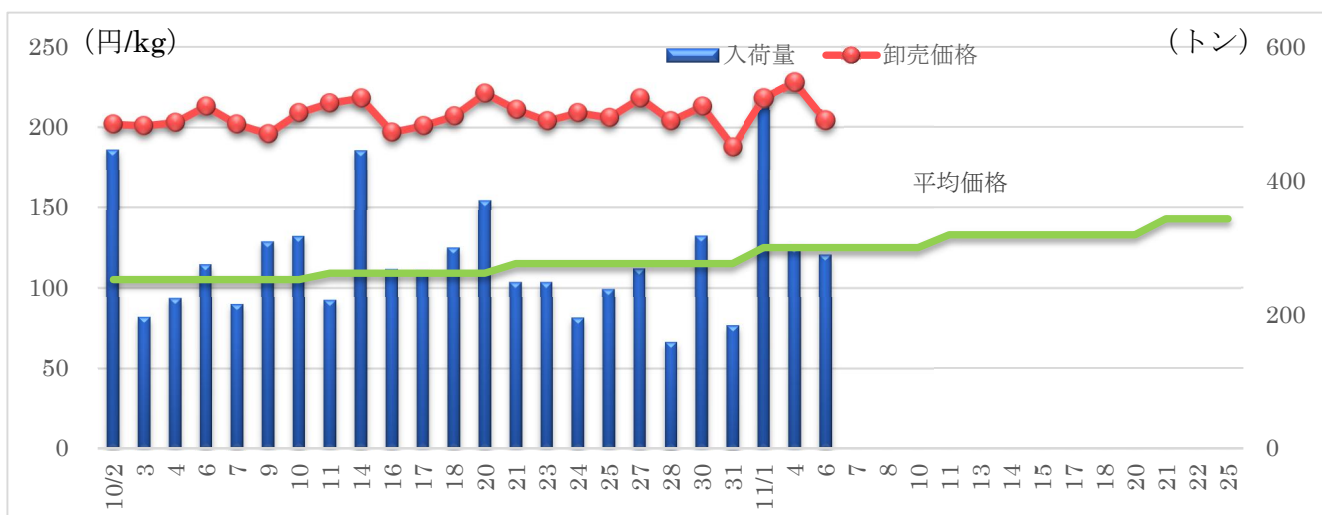
➢ 前年同月比：90%

○5,187g/人（2024 年年間）

➢ 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

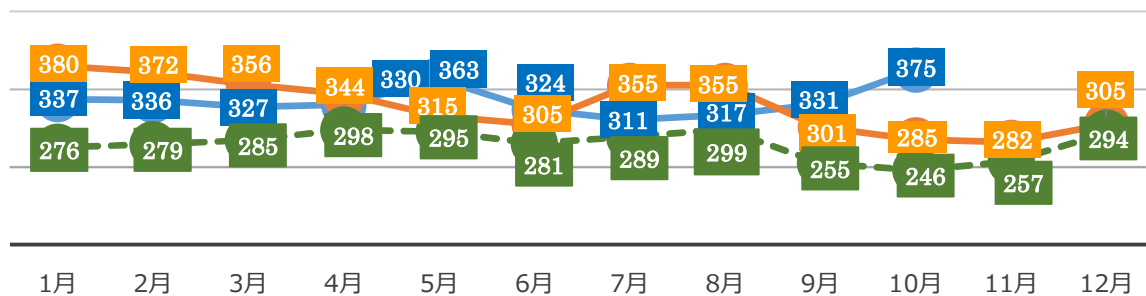
## 4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. たまねぎの小売価格の推移

(円/kg)

令和7年 令和6年 平年



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/27)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (10/2)	前年並み	平年並み	平年並み	—
愛知県碧南市 (5/19)	前年並み	平年並み	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (7/4)	前年並み	やや良	早い	平年並み
香川県三豊 (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (7/31)	やや減少	やや不良	やや遅い	遅い
佐賀県白石 (6/10)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



北海道岩見沢：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (11/8~12/5)

週別の天候			
11/8~11/14	北日本日本海側では、寒気の影響で、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の間隔で変わりますが、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響により、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
11/15~11/21	北日本日本海側では、寒気の影響を受けにくく、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北・東日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の間隔で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
11/22~12/5	北日本日本海側では、寒気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすいため、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の間隔で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
	平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側 低30 並40 高30% ほぼ平年並みの見込み	少40 並40 多20% 平年並みか少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並みか多い見込み
	太平洋側 低30 並40 高30% ほぼ平年並みの見込み	少40 並30 多30% 多い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
東日本	日本海側 低20 並40 高40% 平年並みか多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側 低20 並40 高40% 平年並みか多い見込み	少40 並40 多20% 平年並みか少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側 低20 並30 高50% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並みか少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み

(気象庁 1か月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

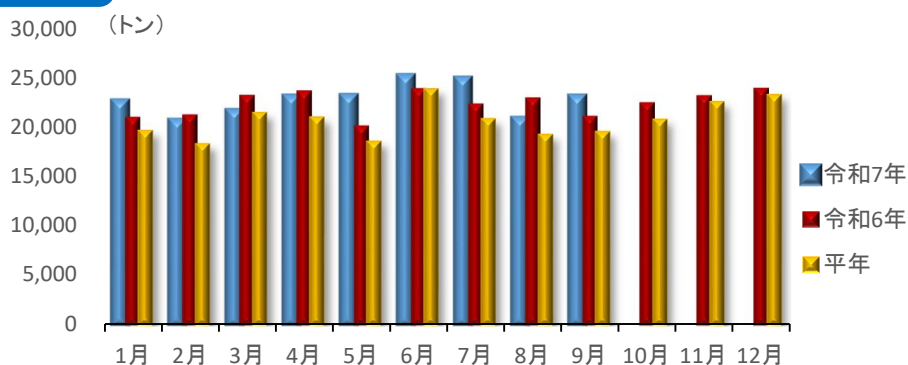
○23,068 t (9月輸入量)

➢ 前年同月比: 110%

○輸入先国ベスト3

- 1 位 中国 22,539 トン
- 2 位 NZ 449 トン
- 3 位 米国 71 トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

8月~3月は北海道産が中心の出回りとなるが、10月は高温・干ばつの影響で小玉傾向が続いており高値で推移した。

11月も引き続き北海道産の出回りとなるが、高温・干ばつの影響で出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793